

8 / 14 **お盆の帰省客でにぎわう**
両併夏まつり



両併小学校の児童による「両併子どもにわか」

「両併夏まつり」(地元青壮年部、同女性部主催)が両併小学校運動場で開催され、お盆で帰省中の人や、家族連れ、中高生など多くの人を訪れました。

両併小学校の児童による「両併子どもにわか」、両併にぎやか音頭、地元子どもたちが踊る「Ryo!Hey!ダンス」など、ステージプログラムが次々と披露。シンガーソングライター 進藤久明さんのライブでテレビコマーシャルソングが流れると、来場者も一体となって盛り上がりました。

まつりの終わりには、豪華賞品が当たる「スーパービンゴゲーム大会」や「お楽しみ抽選会」が行われ、最後まで賑わっていました。

8 / 23 **伝統行事の再興を**
鎮火祭(吉田一区)



会場を賑わせた「新町青年仁〇加」

西安寺境内に火伏地藏尊を建立し、毎年8月23日火伏地藏を祀る「鎮火祭」(吉田一区主催)が開催され、火伏祈願祭が西安寺地蔵前広場、本祭が旧白水庁舎庁舎駐車場で行われました。

本祭は、第一部と第二部で構成され、第一部にはくまモンが登場。会場子どもたちと一緒にダンスを踊りました。第二部では、地元新町青年や、両併地区青壮年による「仁〇加」(にわか)、大阿蘇名水子ども太鼓、村エイサー隊など次々と披露。

豪華賞品が当たる抽選会が2回行われ、多くの人を訪れた会場は賑わっていました。

7 / 22~23 8 / 5~9 **南阿蘇中大活躍**
南阿蘇中学校



九州大会で3位入賞を果たしたバドミントン部

7月から8月にかけて開催されたスポーツ大会で、南阿蘇中学校の生徒たちが活躍しました。7月22日~23日に球磨人吉・芦北水俣地域で開催された県中学校総合体育大会で剣道女子団体、バドミントン男子団体が準優勝に輝きました。九州中学校体育大会では、陸上競技(8月5日~7日宮崎市)に山口彩斗君(3年男子100m)、緒方勇信君(代表男子三段跳)、バドミントン競技(8月6日~8日諫早市)に男子団体、剣道競技(8月7日~9日大分市)に女子団体が出場。

バドミントン部は、初戦、準々決勝に勝利。準決勝と全国大会への切符をかけた第3代表決定戦で敗れはしたものの、見事3位に輝きました。中学校が統合して2年目。中学生の頑張りか村の復興を県内外に発信しています。

8 / 17 **入居者に安心・安全な施設へ**
養護老人ホーム「湯の里荘」移転改築工事起工式



「刈初めの儀」で鎌を入れる佐藤義興阿蘇市長

熊本地震の影響で閉鎖した養護老人ホーム「湯の里荘」の移転改築工事起工式が、建設予定地(両併地区)で国会議員をはじめ関係者47人が出席して行われました。「湯の里荘」は、地震による夜峰山の亀裂や、大雨による土砂崩れの危険性により閉鎖を余儀なくされました。

式では、運営する阿蘇広域行政事務組合管理者の佐藤義興阿蘇市長が、「新しい湯の里荘が、引き続き高齢者の方々に安心、安全、快適な生活環境となるように施設運営を取り組んでいく」と述べました。

新たな「湯の里荘」は、来年4月の開所を目指し、工事が進められます。

8/31 新たに村道の復旧完了 村道池ノ窪～小河原線



古城部長(右)から引き継ぎ書を受け取る吉良村長

熊本地震で被災し、県が代行で復旧工事を行っている村道3路線のうち、「池ノ窪～小河原線」(740メートル)の工事と安全確認が完了し、引き継ぎ書が県北広域本部阿蘇地域振興局の古城和人士木部長から吉良村長へ手渡されました。

同路線の供用開始は9月1日、阿蘇登山道の県道阿蘇吉田線は、一部片側通行で10月4日開通。そのほかの路線も引き続き早期復旧に向け工事の進捗が図られます。

9/9 短い練習期間で成果を発揮 村内4小学校運動会



全校生徒で組体操を披露

村内の4小学校(両併・白水・中松・南阿蘇西)で運動会が開催されました。

両併小学校(狭間卓文校長)では、35人の全校生徒が元気よく入場。多くの来賓や保護者が見守りました。

子どもたちは紅白に分かれ、各学年による徒走や技巧走、綱引きなどが行われ、短い練習期間での頑張りの成果を発揮しました。

全校児童で行う表現「つなぐ～つながろう！両併っ子～」では、力強い組体操を披露すると会場からは歓声や温かい拍手が送られていました。

8/27 長陽大橋ルート開通記念イベント あそのみなみの夏マルシェ



子どもたちのダンスが華を添えた和太鼓「道心」

8月27日に応急復旧した「長陽大橋ルート」の開通を記念した「あそのみなみの夏マルシェ」が同ルート開通当日、「道の駅あそ望の郷くぎの」芝生広場一帯で開催されました。

マルシェには、村内外の15事業者が出店。真夏日だったこの日は、かき氷など冷たい食べ物を買い求める来場者が行列を作っていました。

ステージイベントでは、三味線や和太鼓などでの音楽パフォーマンス、県内で活動するお笑いユニット「イタガキ」のお笑いライブが披露、終わりに、村内宿泊施設のペア宿泊割引券などが当たる抽選会が行われ会場は盛り上がりました。

9/9 秋空の下で健康づくり がんばろう熊本！B&Gウォーキングフェスタin南阿蘇



イベントに参加した皆さん

村民の「健康づくり」を目的に、多くの住民との交流を深め、笑顔で元気を取り戻す機会にしようと、熊本地震復興支援として「がんばろう熊本！B&Gウォーキングフェスタin南阿蘇」(B&G財団主催)が、「道の駅あそ望の郷くぎの」で開催されました。

当日は、マラソンランナーの谷川真理さんが講師に招かれ、午前中は軽運動やウォーキング(166人参加)、午後からはランニング講座(75人参加)が開催。イベント終了後には写真撮影やサイン会も実施され、参加者は秋空のもと爽やかな汗を流し笑顔で交流が深められました。